



生涯学習自主企画事業演劇公演

「無言のまにまに」虹のプラザ公演のお知らせ

生涯学習自主企画事業演劇公演「無言のまにまに」(トム・プロジェクトプロデュース)を、6月18日(土)に虹のプラザ「なないろホール」で開催します。

ふたくちつよし氏が作・演出を手がける「無言のまにまに」は、長野県にある戦没画学生の絵を展示した美術館・無言館を題材にした作品で、劇中では戦後の日本を舞台に、時代に翻弄されたさまざまな家族の姿が描かれます。

6/18(土)
開演
午後6時30分～

◆会場/虹のプラザ「なないろホール」

◆入場料/前売券 一般2,000円 高校生以下1,000円
当日券 一般2,500円 高校生以下1,500円

◎チケットは虹のプラザ窓口で販売しています。定員に達した場合、当日券の販売は行いません。

◆定員/290人程度 ※恐れ入りますが未就学児の方の入場はご遠慮ください。

◆その他/①ご来場の際は、確実にマスクを着用いただくなど、感染症対策にご協力をお願いします。
②入場時の検温にご協力ください。検温の結果37.5℃以上の方の入場はご遠慮ください。
③発熱等、体調不良の方の入場はご遠慮ください。

■教育文化課 生涯学習グループ(虹のプラザ内) ☎35-2094(直通番号)

春の大石田AIR滞在アーティスト決定！ 虹のプラザで2組がダンス作品を発表します！

今回の大石田AIR滞在アーティストは、長年ニューヨークで活躍されている舞踏家「エイコアンドコマ」のKOMAさん(新潟県出身)の新ユニット「ゆきつばき」と、京都市芸術文化特別奨励者に認定され、京都を中心にダンスアートシーンに新たな表現方法を提示し、革命を起こしている「ゴード企画」の2組となりました。今回のテーマは劇場空間ということで、虹のプラザ「なないろホール」を両組のセンスで全く違った空間に変化させていきます。滞在最終日の6月5日(日)と6月15日(水)には両組が制作した作品の発表を公演形式で行い、各公演には地域おこし協力隊の大橋武司隊員もダンサーとして参加します。

世界を舞台に活躍している両アーティストの生の表現をぜひご体験ください。

①ゆきつばき公演 [すべてに時がある]

◆日時/6月5日(日) 開場:午後3時30分 開演:午後4時

◆入場料/大人500円 高校生以下無料(終演後アフタートークあり)

◆内容/日本文化や古代の女神信仰をさぐり制作している作品「すべてに時がある」を大石田の土地の視点から見直し、再制作します。

②ゴード企画公演 [Someday, some day]

◆日時/6月15日(水) 開場:午後7時 開演:午後7時30分

◆入場料/大人1,000円 高校生以下無料(終演後アフタートークあり)

◆内容/画家の目がとらえた世界や想像世界を身体によって解体、新解釈します。20世紀初頭の画家たちが予見した、予見し得なかった未来(現在)に、人類(私たち)がどう生きているのか、この先、生きていくことができるかを問います。

※両公演につきましては、下記窓口にて申し込み後、当日、受付で入場料をお支払いください。

■教育文化課 生涯学習グループ(虹のプラザ内) ☎35-2094(直通番号)



春の大石田を歩く さくらノルディックウォーキング

さくらノルディックウォーキング教室が5月7日(土)に行われ、町内外からの参加者15人が春の大石田町を歩いて楽しみました。

ノルディックウォーキングは2本のストックを使って歩くもので、一般的なウォーキングと比べて歩幅が大きくなり、上半身も使うため全身運動になるなど、健康効果が大きい人気のスポーツです。参加者は、春らしい陽気のなか、虹のプラザをスタートして最上川沿いを歩いて景色を楽しみ、休憩では名物の団子を食べ、春の大石田を満喫しました。



ギフチョウ・ヒメギフチョウ 住民らによる産卵数調査

ギフチョウとヒメギフチョウの産卵数調査が5月13日(金)に川前地区で行われました。川前地区は全国的にも珍しい両種の蝶の混生地となっており、地区住民で組織する「川前地区ギフチョウ・ヒメギフチョウを保護する会」(齋藤忠雄会長)が長年に渡って保護活動を続けています。産卵数調査は同会の活動の一環として、町教育委員会と合同で毎年この時期に行っているもので、今年は同会の会員や学識者など10人が参加しました。参加者は幼虫の食草となるコシノカンアオイやトウゴクサイシンが生える山の斜面などで、卵や孵った幼虫を踏まないように慎重に歩きながら葉を1枚1枚めくり、卵の数を数えていました。



住み慣れた町をきれいに クリーンアップおおいしだ(河川清掃)

クリーンアップおおいしだ(河川清掃)が5月15日(日)の早朝に最上川や丹生川などの河川敷で行われ、町民約600人が参加しました。これは、大石田町地区衛生組織連合会が毎年実施しているもので、参加者は川沿いを歩きながらビニールや空き缶などの流れ着いたごみを次々に拾い集めていました。ごみの回収は今年も大石田町建設業協会に協力いただき、約1時間の清掃で回収したごみの量は670kgに上りました。

大変多くの皆様にご協力いただき、大変ありがとうございました。